

2026年6月11日

各 位

会 社 名 株式会社日本ハウスホールディングス
 代表者名 代表取締役会長 成田 和幸
 (コード：1873 東証プライム)
 問合せ先 管理統轄本部 統轄本部長 高橋 康一
 T E L (0 3) 5 2 1 5 - 9 9 0 6

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年6月13日に公表した2026年4月期通期の業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

① 2026年4月期通期 連結業績予想数値の修正 (2025年5月1日～2026年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,920	1,580	1,330	700	17.50
今回修正予想(B)	29,618	2,380	2,152	1,340	33.50
増減額(B-A)	△ 4,302	800	822	640	
増減率(%)	△ 12.7%	50.6%	61.8%	91.4%	
(参考)前期実績 (2025年4月期)	34,980	2,335	2,057	1,135	28.38

② 2026年4月期通期 個別業績予想数値の修正 (2025年5月1日～2026年4月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当 期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,140	1,440	870	21.75
今回修正予想(B)	25,186	2,295	1,530	38.25
増減額(B-A)	△ 3,954	855	660	
増減率(%)	△ 13.6%	59.4%	75.9%	
(参考)前期実績 (2025年4月期)	30,542	2,210	1,331	33.28

2. 修正の理由

連結業績予想数値の修正につきましては、2025年4月の建築基準法改正等の影響による完成工事高の減少、及び販売用土地売上高の減少により、売上高が前回発表の業績予想を下回る見込みとなりました。一方で、原価低減、経費圧縮、及び数理計算上の差異の影響による退職給付費用の減少により

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前回予想を上回る見込みです。

個別業績予想につきましても、連結と同様の理由で、売上高が減少する見込みですが、経常利益・当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上